

ニカラグア経済(2011年5月・6月)

2011年7月

在ニカラグア日本国大使館

1. 主な出来事

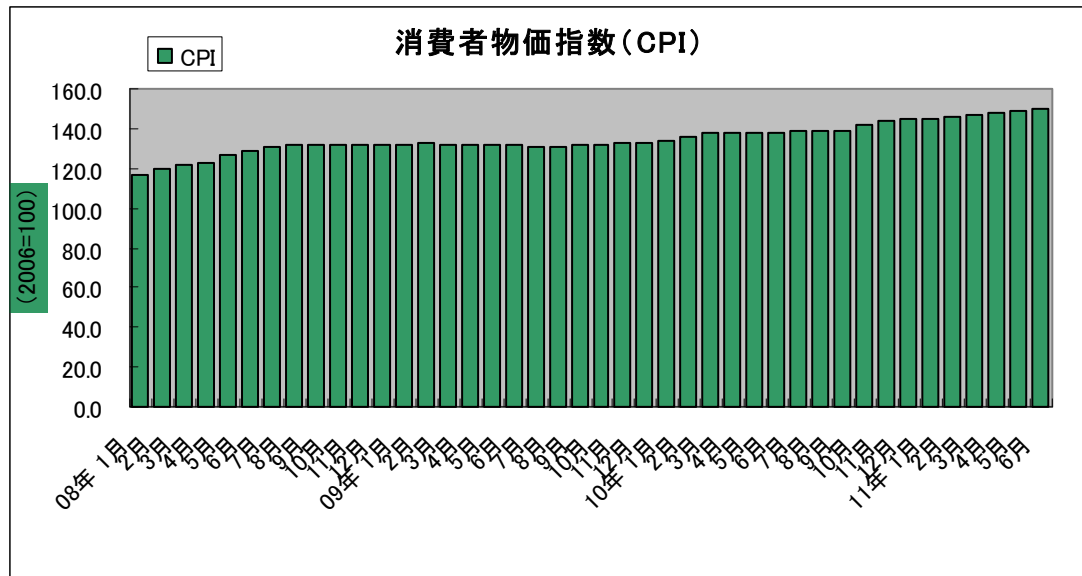
- (1) ウォール・マートは、2011年で、過去最大の投資額となる5,400万米ドルをニカラグアへ投資するとした。これにより、800人以上(うち半数が直接雇用)が新たに雇用される見込みである。(5月14日付 El Nuevo Diario(以下、END))
- (2) IDBは、地方での新生児死亡を減らすために、2,000万米ドルの借款を行うことを明らかにした。(5月14日付END)
- (3) 4月末の社会保険加入者数は57万2,500人(2010年4月末:53万700人)であり、フォーマルセクターでの雇用は8%のペースで伸びている。右増加に関して経済学者らは、輸出の増加と投資の回復等によるものであるとしている。(5月28日付END)
- (4) IDBはニカラグアに対し、2012~2013年の2年間で、1億7,120万米ドルの融資を決定した。うち70%は公共分野(道路の改善や電気へのアクセス)などのインフラ整備などが対象であり、残りは社会プログラム、輸送、環境、財政管理などが対象となる予定である。(6月2日付END)
- (5) 6月4日、モレノIDB総裁は、IDBの新ニカラグア事務所開所式に出席するため、ニカラグアを訪問した。同開所式には、オルテガ大統領も出席し、2007年のIDBによる11億7,250万米ドルの債務免除や現政権下で融資が年々増加していること等について言及した。(6月5日付END)
- (6) 6月9日、マイクロファイナンス振興・規則法案を可決した。同法は、マイクロファイナンスに係わる公正な利率の決定、国家マイクロファイナンス委員会の設置、貸付金額の上限等を定めている。(6月10日付END他)
- (7) 1月~4月のフリーゾーンの輸出高は3億7,350万米ドルに上り、2010年の同期比で22.8%増加した。(6月14日付END)
- (8) 1月に予定されていたツマリン・ダム水力発電計画の施工開始が遅れている。同計画は、11億ドルを投資して、253MWの発電を行うものであるが、遅れが生じているのは、同計画に係る最初のディバースについて、融資元(BNDES(ブラジル経済社会開発銀行)及びBCIE(中米経済統合銀行))と間で合意に達していないためのものである。(6月14日付 La Prensa 他)
- (9) 6月14日に発表されたILOとECLACの報告書によれば、ニカラグアの雇用の質が改善し、フォーマルセクターでの雇用が約6%増加、失業率も6.7~7%(2010年:7.3%)と昨年に比べ減少している。(6月15日付END)
- (10) 6月16日、INE(電力庁)は、原油高騰に伴い、最高で41.8%の電気料金値上げの可能

性を発表した。その後、原油高騰に伴う欠損分は ALBANISA からの資金が補てんするので、実際には、2012年1月まで値上げはないとした。(6月17日付END、6月28日付Confidencial 他)

2. 主な経済指標

(1) 消費者物価指数

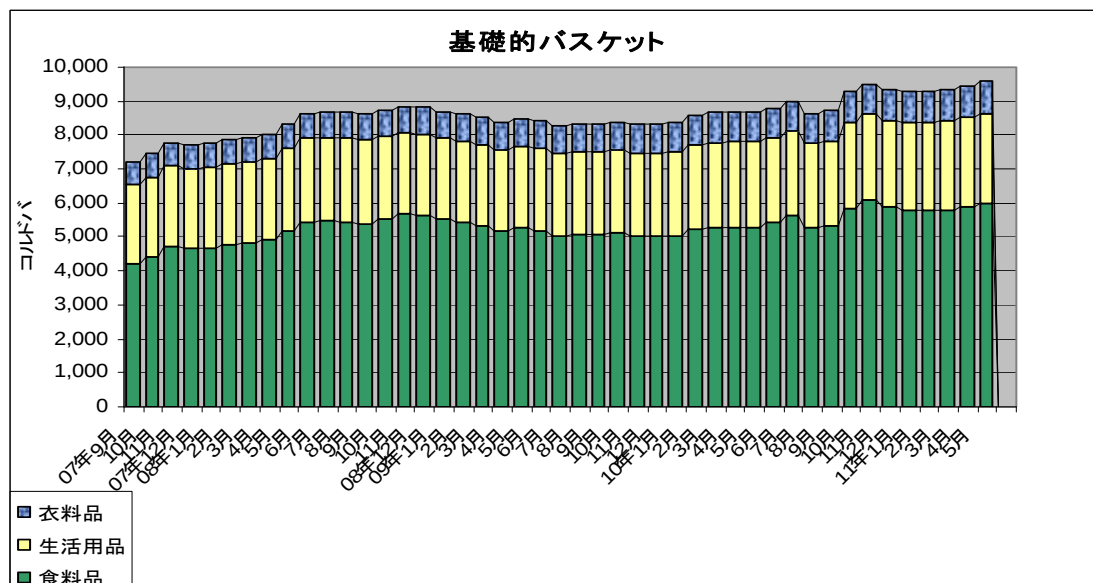
2011年6月の消費者物価指数(CPI)上昇率は0.7%であり、前年同月比で9%増加した。これにより2011年6月までの過去12ヶ月間の平均物価上昇率は3.6%となった。



(出典: ニカラグア中銀)

(2) 基礎的バスケット

ニカラグアの2011年5月の基礎的バスケットは9,584.44コルドバであり、内訳は、食料品5,982.37コルドバ、生活用品2,626.31コルドバ、衣料品975.77コルドバであった。

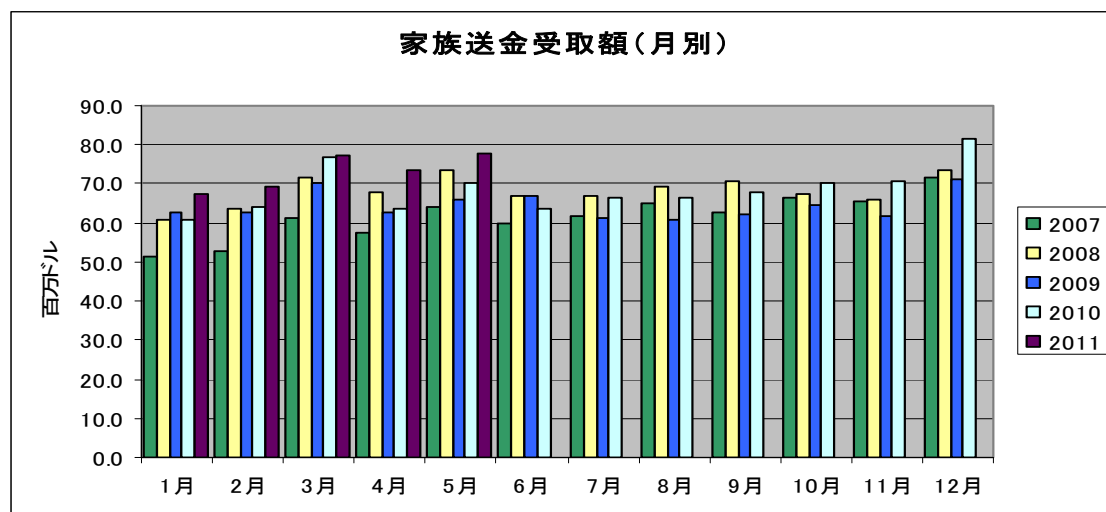


(出典: 開発情報庁)

注:基礎的バスケット(Canasta Básica):1世帯(6名)が最低限の生活を維持するのに必要な1ヶ月の最低限生活必需基礎品目(計53品目、うち食料品23品目、生活用品15品目、衣料品15品目)の総額を、各月の物価に照らし合わせ算出したもの。

(3) 家族送金

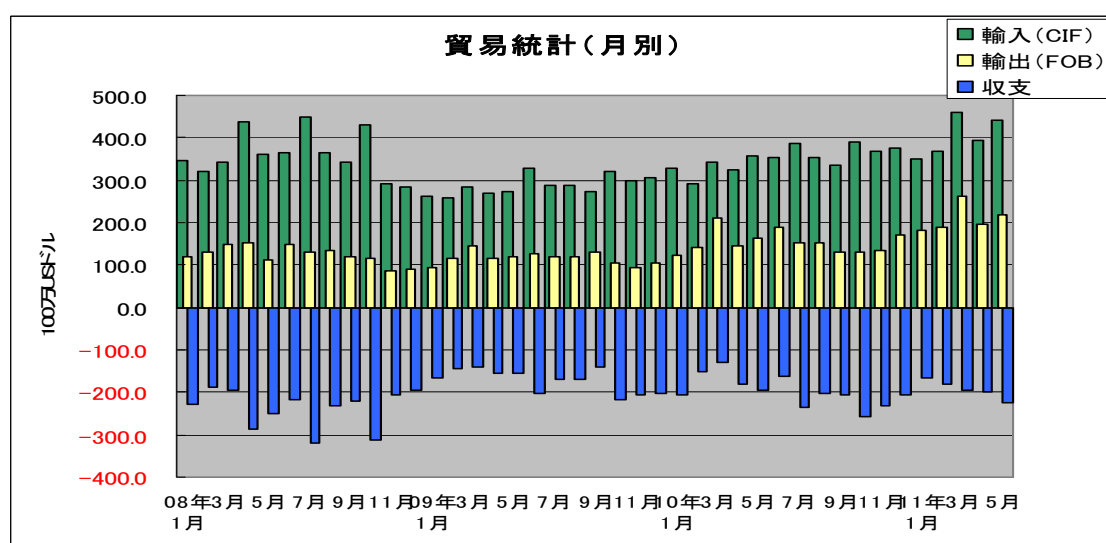
2011年5月の家族送金総額は、前年同月比で760万米ドル多い、7,780万米ドルであった。



(出典: ニカラグア中銀)

(4) 貿易統計

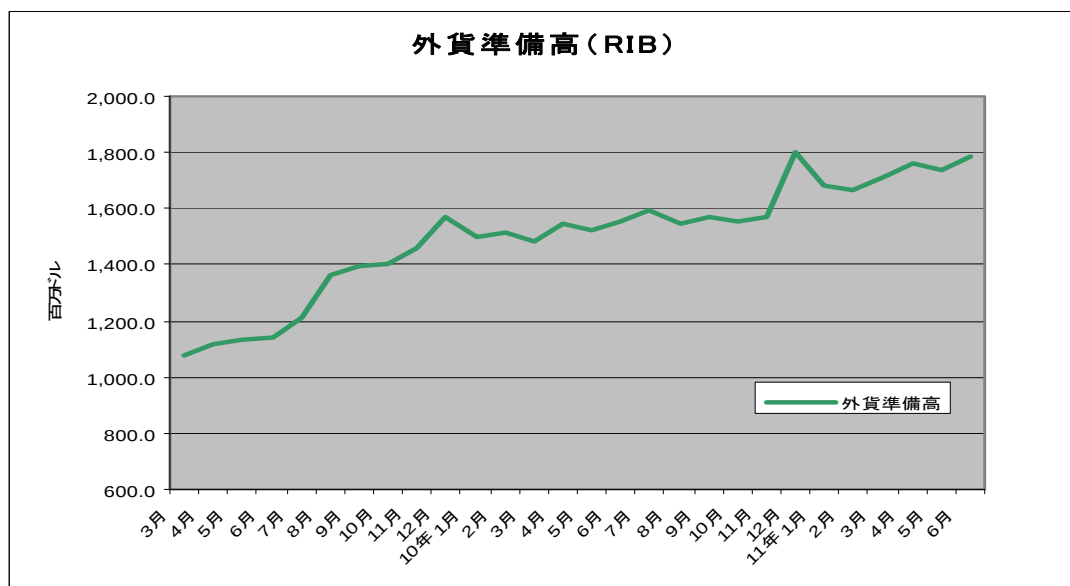
ニカラグアの2011年5月の輸出総額(FOB)は2億1,800万米ドル、同輸入総額(CIF)は4億4,144万ドルで、2億2,343万ドルの貿易赤字を記録した。



(出典: ニカラグア中銀)

(5) 外貨準備高

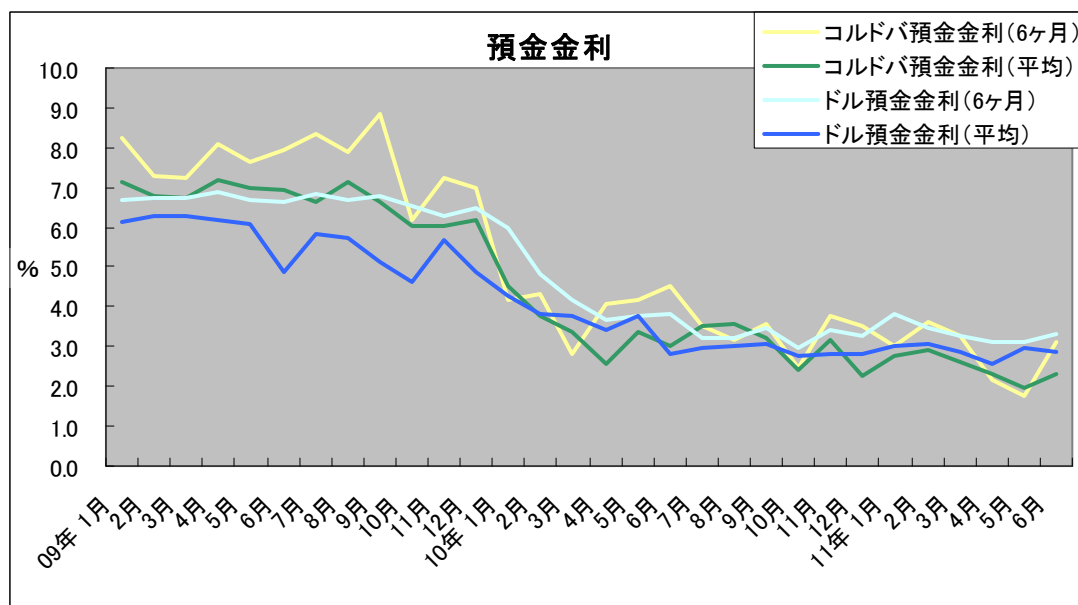
2011年6月の外貨準備高は、前月比で、4,700米ドル増の17億8,650万米ドルであった。



(出典: ニカラグア中銀)

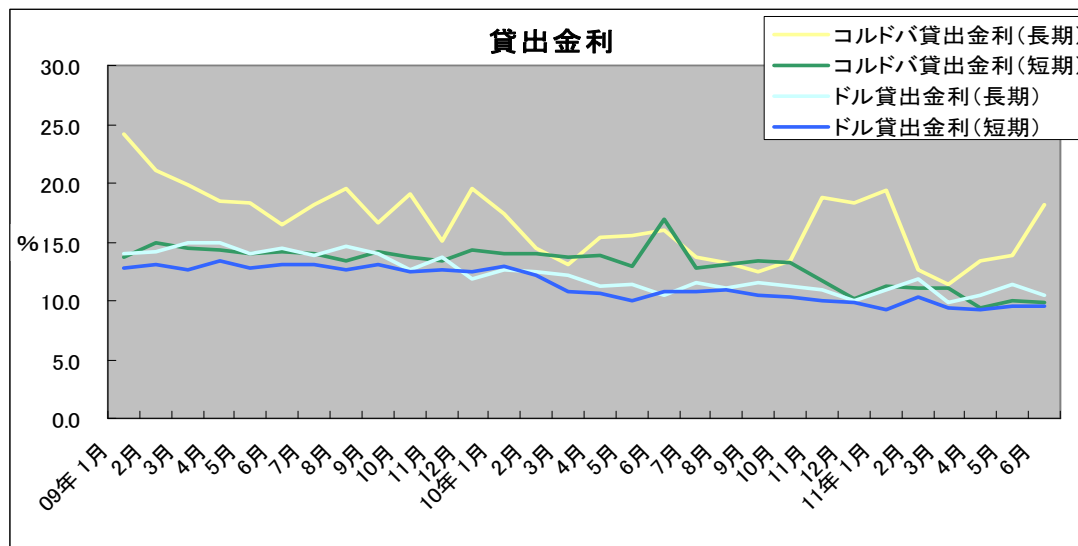
(6) 金利

2011年6月のコルドバ預金金利(6ヶ月)は3.10%、コルドバ預金金利(平均)は2.31%であった。一方、2011年6月のドル預金金利(6ヶ月)は3.33%、ドル預金金利(平均)は2.86%であった。



(出典: ニカラグア中銀)

2011年6月のコルドバ貸出金利(短期)は9.79%、コルドバ貸出金利(長期)は18.15%であった。一方、2011年6月のドル貸出金利(短期)は9.47%、ドル貸出金利(長期)は10.42%であった。



(出典: ニカラグア中銀)

(7) 対外債務

2011年第1四半期の対外債務残高は39億3,060万米ドルであった(2010年12月比で1.4%増)。(出典: ニカラグア中銀)

(8) マネタリー・ベース

2011年5月時点のマネタリー・ベースは138億8,110万コルドバ、同6月時点では135億7,280万コルドバであった。(出典: ニカラグア中銀)

(9) GDP

2011年第1四半期のGDPは376億2,620万コルドバ(約16億9,892万米ドル)で、前年同期比で38億7,670万コルドバ(約9,884万米ドル)増加した。(出典: ニカラグア中銀)

(10) 雇用状況

2011年5月の社会保険加盟者数は57万5,100人、うち8万7,200人が中央政府の被雇用者であった。(出典: ニカラグア中銀)

(11) 為替(対米ドル)

2011年5月末時点での対米ドル公式為替レートは1ドル22.3287コルドバ、同6月末時点では1ドル22.4184コルドバであった。(出典: ニカラグア中銀)

(了)